



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月12日

上場会社名 リンテック株式会社

上場取引所 東

コード番号 7966 URL <http://www.lintec.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 大内 昭彦

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部経理部長

(氏名) 小川 純一

TEL 03-5248-7713

四半期報告書提出予定日 平成26年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	150,451	4.2	10,942	29.0	10,915	25.7	7,699	21.5
25年3月期第3四半期	144,391	△4.8	8,483	△27.3	8,680	△22.2	6,338	△9.2

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 13,141百万円 (92.5%) 25年3月期第3四半期 6,827百万円 (39.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	103.07	102.96
25年3月期第3四半期	84.85	84.78

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	230,861		153,896			66.2
25年3月期	216,048		143,569			66.0

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 152,880百万円 25年3月期 142,634百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	17.00	—	17.00	34.00
26年3月期	—	21.00	—		
26年3月期(予想)				21.00	42.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	210,000	10.0	15,000	42.0	15,000	36.6	10,500	36.7	140.57

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	76,564,240 株	25年3月期	76,564,240 株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	1,870,484 株	25年3月期	1,869,676 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	74,694,155 株	25年3月期3Q	74,695,187 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。

・決算補足説明資料は、本日、当社ホームページ(<http://www.lintec.co.jp>)に掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、米国では個人消費の回復傾向が持続し、輸出も大幅に伸長するなど回復基調が続き、欧州でも個人消費は緩やかに改善傾向を示しました。アジアでは、中国経済の減速が韓国や台湾経済に影響を及ぼしましたがASEAN地域は総じて堅調な成長を維持しました。一方、我が国においては、円安・株高の進行などにより、景気拡大基調が継続しました。

このような経営環境の中、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高は150,451百万円（前年同期比4.2%増）、営業利益は10,942百万円（同29.0%増）、経常利益は10,915百万円（同25.7%増）、四半期純利益は7,699百万円（同21.5%増）となりました。

セグメント別の概況は以下のとおりです。

【印刷材・産業工材関連】

当セグメントの売上高は63,516百万円（前年同期比1.8%増）、営業利益は1,908百万円（同8.1%減）となりました。当セグメントの事業部門別の売り上げの状況は次のとおりです。

(印刷・情報材事業)

印刷用粘着製品は国内では医薬、物流関連は堅調であったものの食品、家電用などがわずかに減少しました。海外においては中国やインドネシアを中心としたアジア地域で順調に推移しました。この結果、当事業部門は前年同期に比べ増加となりました。

(産業工材事業)

二輪を含む自動車用粘着製品が堅調に推移しましたが、ウインドーフイルムが国内、米国において減少しました。この結果、当事業部門は前年同期に比べ減少となりました。

【電子・光学関連】

当セグメントの売上高は58,793百万円（前年同期比5.6%増）、営業利益は5,298百万円（同93.7%増）となりました。当セグメントの事業部門別の売り上げの状況は次のとおりです。

(アドバンストマテリアルズ事業)

半導体関連粘着製品はスマートフォンやタブレット用の需要効果により大幅に伸長し、半導体関連装置も台湾市場を中心に好調に推移しました。また、積層セラミックコンデンサー製造用コートフィルムもスマートフォンやタブレット用の需要効果により順調に推移しました。この結果、当事業部門は前年同期に比べ増加となりました。

(オプティカル材事業)

液晶関連粘着製品は国内ではテレビ用が低調であったものの、スマートフォンやタブレット用の需要が増加しました。海外では総じて堅調に推移しました。この結果、当事業部門は前年同期に比べ増加となりました。

【洋紙・加工材関連】

当セグメントの売上高は28,141百万円（前年同期比6.9%増）、営業利益は3,769百万円（同3.3%増）となりました。当セグメントの事業部門別の売り上げの状況は次のとおりです。

(洋紙事業)

カラー封筒用紙がNISA特需や高付加価値製品の伸長により順調であったことに加え、建材用紙が住宅着工件数の増加により堅調に推移しました。この結果、当事業部門は前年同期に比べ増加となりました。

(加工材事業)

炭素繊維複合材料用工程紙は航空機用が好調に推移し、レジャー用なども堅調であったことに加え、中国向け合成皮革用工程紙も順調に推移しました。また、一般粘着用剥離紙、FPC用剥離紙も堅調に推移しました。この結果、当事業部門は前年同期に比べ増加となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は230,861百万円となり、前連結会計年度末に比べて14,813百万円の増加となりました。主な増減要因は以下のとおりです。

・「現金及び預金」の増加	8,705百万円
・「受取手形及び売掛金」の増加	5,985百万円
・「たな卸資産」の増加	2,679百万円
・「有形固定資産」の減少	△3,008百万円

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債は76,965百万円となり、前連結会計年度末に比べて4,487百万円の増加となりました。主な増減要因は以下のとおりです。

・「支払手形及び買掛金」の増加	6,026百万円
・「その他流動負債」の減少	△1,197百万円

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産は153,896百万円となり、前連結会計年度末に比べて10,326百万円の増加となりました。主な増減要因は以下のとおりです。

・「利益剰余金」の増加	4,848百万円
・「為替換算調整勘定」の増加	5,199百万円

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、平成25年5月9日に公表した業績予想を変更しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	44,603	53,308
受取手形及び売掛金	61,791	67,776
たな卸資産	27,531	30,210
その他	4,838	4,517
貸倒引当金	△259	△120
流動資産合計	138,505	155,693
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	27,369	26,915
機械装置及び運搬具(純額)	24,405	22,442
土地	10,382	10,348
建設仮勘定	1,023	710
その他(純額)	1,734	1,489
有形固定資産合計	64,915	61,906
無形固定資産		
投資その他の資産	3,047	2,861
その他	9,752	10,678
貸倒引当金	△171	△277
投資その他の資産合計	9,580	10,400
固定資産合計	77,543	75,168
資産合計	216,048	230,861

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	43,124	49,150
短期借入金	1,430	1,450
未払法人税等	1,931	1,205
役員賞与引当金	46	64
その他	10,378	9,181
流動負債合計	56,911	61,052
固定負債		
退職給付引当金	14,136	14,663
環境対策引当金	132	134
その他	1,297	1,114
固定負債合計	15,566	15,913
負債合計	72,478	76,965
純資産の部		
株主資本		
資本金	23,201	23,201
資本剰余金	26,830	26,830
利益剰余金	99,198	104,047
自己株式	△2,752	△2,753
株主資本合計	146,478	151,325
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	213	440
為替換算調整勘定	△3,843	1,355
在外子会社年金債務調整額	△213	△241
その他の包括利益累計額合計	△3,843	1,554
新株予約権	113	148
少数株主持分	822	867
純資産合計	143,569	153,896
負債純資産合計	216,048	230,861

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	144,391	150,451
売上原価	113,715	116,185
売上総利益	30,675	34,265
販売費及び一般管理費	22,191	23,323
営業利益	8,483	10,942
営業外収益		
受取利息	194	199
受取配当金	51	58
固定資産売却益	6	26
為替差益	146	597
その他	197	314
営業外収益合計	595	1,197
営業外費用		
支払利息	10	10
固定資産除却損	265	259
支払補償費	40	737
その他	81	217
営業外費用合計	398	1,224
経常利益	8,680	10,915
特別利益		
固定資産売却益	—	21
補助金収入	23	18
特別利益合計	23	39
特別損失		
減損損失	—	155
固定資産売却損	—	23
特別損失合計	—	179
税金等調整前四半期純利益	8,704	10,776
法人税、住民税及び事業税	2,094	2,939
法人税等調整額	266	155
法人税等合計	2,361	3,094
少数株主損益調整前四半期純利益	6,343	7,681
少数株主利益又は少数株主損失(△)	4	△17
四半期純利益	6,338	7,699

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	6,343	7,681
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△111	227
為替換算調整勘定	596	5,259
在外子会社年金債務調整額	0	△27
その他の包括利益合計	484	5,459
四半期包括利益	6,827	13,141
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,844	13,096
少数株主に係る四半期包括利益	△16	45

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	印刷材・産業 工材関連	電子・光学 関連	洋紙・加工 材関連	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	62,402	55,663	26,325	144,391	—	144,391
セグメント間の 内部売上高又は振替高	20	11	12,394	12,426	△12,426	—
計	62,422	55,675	38,720	156,817	△12,426	144,391
セグメント利益	2,075	2,736	3,648	8,460	22	8,483

(注) 1 セグメント利益の調整額は、すべてセグメント間取引消去の金額であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	印刷材・産業 工材関連	電子・光学 関連	洋紙・加工 材関連	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	63,516	58,793	28,141	150,451	—	150,451
セグメント間の 内部売上高又は振替高	27	3	11,051	11,082	△11,082	—
計	63,544	58,797	39,193	161,534	△11,082	150,451
セグメント利益	1,908	5,298	3,769	10,977	△34	10,942

(注) 1 セグメント利益の調整額は、すべてセグメント間取引消去の金額であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。